

平成 17 年 5 月 12 日
調査研究部門会議

平成 17 年度 重点研究課題（研究助成金）の選考結果について

1. 選考方法

- 1) 受理した重点研究課題申請書は、調査研究企画委員会に諮り、その審議結果に基づき調査研究部門会議で助成対象課題を決定する。
- 2) 諮問された調査研究企画委員会は、委員全員により、委員個人としての評価を行い、優秀課題 5 件について上位から 5 点、4 点・・・1 点を配点する。
委員会では、全委員（評価者）の氏名と評価内訳が明示された集計結果（課題毎の総得点および配点委員数）を基に選考し、5 課題程度を助成候補（助成額を含む）として調査研究部門会議に報告する。
調査研究部門会議は、調査研究企画委員会の報告をふまえて助成対象課題および助成金額を決定する。推薦者および研究代表者に結果を通知する。

2. 選考組織と構成

[調査研究部門会議]

調査研究部門	主査理事	佐藤 馨一（北海道大学）
"	担当理事	善 功企（九州大学）
"	担当理事	龍岡 文夫（東京理科大学）
"	担当理事	山田 正（中央大学）

[調査研究企画委員会]

委員長	善 功企（九州大学）
副委員長(第 分野代表)	小松 利光（九州大学）
幹事長	榊原 豊（早稲田大学）
委員（第 分野代表）	山口 栄輝（九州工業大学）
"（第 分野代表）	建山 和由（京都大学）
"（第 分野代表）	岸井 隆幸（日本大学）
"（第 分野代表）	小澤 一雅（東京大学）
"（第 分野代表）	松岡 譲（京都大学）
"（委員長選任）	森川 高行（名古屋大学）
委員 兼 幹事	勝井 秀博（大成建設(株)）
"	堀 宗朗（東京大学）

3. 助成金（総額）

助成金の総額は 5 5 0 万円とする。その原資は、調査研究各委員会費より当該事業のため 10%を拠出して頂いた「新規制度等調査研究費」3 7 0 万円、「学術振興基金（特別枠）」1 6 0 万円、「調査研究企画委員会費」よりの振分け 2 0 万円とする。

4. 選考結果および助成額

別紙「平成 17 年度 重点研究課題募集 採択課題一覧表」のとおり。

平成 17 年度 重点研究課題募集 採択課題一覧表

研究課題名 ()	推薦委員会	代表者 (参加者数)	助成額 (百万円)		
			総額	原資 (内訳)	
新潟県中越地震の斜面複合災害のモニタリングに関する研究 - メカニズム、維持管理、景観、生態系、廃棄物等の総合的斜面工学からの検討	地盤工学委員会	後藤 聡 (31)	100	新規制度等調査研究費	20
				調研企画委員会費	0
				学術振興基金 (特別)	80
コンクリート標準示方書のアジア地域への展開戦略に関する研究	コンクリート委員会	前川 宏一 (6)	100	新規制度等調査研究費	100
				調研企画委員会費	0
				学術振興基金 (特別)	0
鋼・合成構造標準示方書の作成	鋼構造委員会	西村 宣男 (42)	100	新規制度等調査研究費	100
				調研企画委員会費	0
				学術振興基金 (特別)	0
災害調査とその成果に基づく Social Co-learning のあり方に関する研究	土木計画学研究委員会	片田 敏孝 (10)	100	新規制度等調査研究費	100
				調研企画委員会費	0
				学術振興基金 (特別)	0
地下空間浸水時の避難・救助システムに関する研究	地下空間研究委員会	戸田 圭一 (17)	100	新規制度等調査研究費	20
				調研企画委員会費	0
				学術振興基金 (特別)	80
環境と防災連携型の技術と制度	環境工学委員会	松井 三郎 (5)	50	新規制度等調査研究費	30
				調研企画委員会費	20
				学術振興基金 (特別)	0